



A bridge of dream

一般社団法人街のほけん室

バッバン
BAPPAN 代表

ながた

永田 あゆさん

人と接するのが好きで心理学にも興味があったことから、高校卒業後は養護教諭としての道を選びました。養護教諭の在職期間は本当に色々なことがあり、不登校や保健室登校の生徒など、心に悩みを抱える多感な時期を迎えた生徒と関わる機会が多くありました。そのような中で、「ゆるくて、どんな人が来てでもいい場所」が街の中にあって、ふらっと悩みを気軽に相談できるところがあればいいなと思うようになりました。

一念発起し、21年間勤めた養護教諭を昨年の3月に退職。両親の協力なども得ながら大急ぎで起業の準備を進め、12月に街のほけん室「BAPPAN」を開業することができました。「BAPPAN」は、私の祖母の呼び名で、鹿児島弁で「ばっばん（おばあちゃん）」という意味。祖母は貧しいながらもその温かい人柄のせいか、たくさんの方が寄ってくる人でした。両親の仕事が忙しいということもあり、私は祖母と過ごすことが多

いいわゆる「おばあちゃん子」で、幼いながらもあんな温かい人になりたいという思いがあったのかもしれません。開業してからは、ふらっと来られたお客様の相談に乗ることがよくあります。来た人が笑顔になって帰っていくのを見ると本当に嬉しいです。最近では養護教諭時代に関わりのあった子が大きくなって家族で会いに来てくれるなど、嬉しいサプライズも経験しました。頑張っている人ほど、実は中々病院に行けていないのではないかなと思います。病院に行かなければならないほど心や体に負担がかかる前に、誰かにその悩みを聞いてもらうだけでも心が軽くなると思います。私は、そんな人たちの心の拠り所になれるようこれからも頑張っていきたいです。また今後は人が集う居場所としての「街の保健室」が地域に増えていくことも願っています。



Instagram
店舗Instagram



【右】個別カウンセリング室での相談や100%天然無農薬の漢方薬草26種類を煎じたスチームで全身を温める健康・美容法の「黄土漢方よもぎ蒸し」サロンも実施。(10:00~18:30頃まで可能)

【左】「具だくさんの豚汁セット(1,000円)」などヘルシーなランチやスイーツでゆっくりくつろげる。

【営業時間】11:00~18:00 【定休日】水・日 【連絡】☎0994-36-8300

information

東串良町出身。寿8丁目に「街のほけん室BAPPAN」を開業中。最近では心と身体を整えるためにアウトドア活動するのがトレンド。職業病なのか、出先でも何か発見すると「これはイベントで使えるかも」とつつい仕事のことを考えてしまうほど今の仕事が好き。